

令和3年度上期放射線管理等報告書

令03原機(峠)105

令和3年11月8日

原子力規制委員会 殿

住所 茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1

名称 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

代表者の氏名 理事長 児玉敏雄

(公印省略)

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項及び核燃料物質の加工の事業に関する規則第10条第1項の規定により次のとおり報告します。

工場又は事業所	名称	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター
	所在地	岡山県苫田郡鏡野町上齋原1550番地

1 放射性廃棄物の廃棄の状況

(1) 気体状の放射性廃棄物に含まれる放射性物質の濃度

① 放射性物質の種類別の濃度の3月間についての平均値

(単位: Bq/cm³)

測定箇所等		種類	前半の3月間(4月~6月)	後半の3月間(7月~9月)
			U	U
排気口又は排気監視設備	主棟排気筒		ND 注1	ND 注3
	附属棟排気筒		ND 注2	ND 注4
濃度管理目標値			1×10^{-8}	1×10^{-8}

検出限界濃度の変動については、施設の排気設備の計画停止に伴う排気モニタの運転時間(サンプリング時間)の変化によるものである。

放射性物質の濃度が検出限界濃度未満の場合はNDと表示した。検出限界濃度は以下のとおり。

注1 $< 7.7 \times 10^{-11}$ 注2 $< 7.7 \times 10^{-11}$ 注3 $< 1.0 \times 10^{-10}$ 注4 $< 1.0 \times 10^{-10}$

② 放射性物質の濃度の3月間についての平均値及び最高値

(単位: Bq/cm³)

測定箇所		濃度	前半の3月間(4月~6月)		後半の3月間(7月~9月)	
			平均値	最高値	平均値	最高値
排気口又は監視設備	主棟排気筒		<7.7×10 ⁻¹¹	<3.0×10 ⁻¹⁰	<1.0×10 ⁻¹⁰	<3.4×10 ⁻¹⁰
	付属棟排気筒		<7.7×10 ⁻¹¹	<3.0×10 ⁻¹⁰	<1.0×10 ⁻¹⁰	<3.4×10 ⁻¹⁰

検出限界濃度の変動については、施設の排気設備の計画停止に伴う排気モニタの運転時間(サンプリング時間)の変化によるものである。

(2) 液体状の放射性廃棄物の放射性物質の濃度

① 放射性物質の種類別の濃度の3月間についての平均値

(単位: Bq/cm³)

測定箇所等		種類	前半の3月間(4月~6月)	後半の3月間(7月~9月)
			U	U
排水口又は監視設備	管理廃水排水槽		放出実績なし	放出実績なし
		濃度管理目標値	5×10 ⁻³	5×10 ⁻³

② 放射性物質の濃度の3月間についての平均値及び最高値

(単位: Bq/cm³)

測定箇所		濃度	前半の3月間(4月~6月)		後半の3月間(7月~9月)	
			平均値	最高値	平均値	最高値
排水口又は監視設備	管理廃水排水槽		放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし

(3) 気体状、液体状及び固体状の放射性廃棄物の保管量等

放射性廃棄物の種類 量	気体廃棄物	低レベル 液体廃棄物 (m^3)	低レベル固体廃棄物		使用済 NaF
	ボンベ (本)		ドラム缶 (本)	その他 (本相当)	ドラム缶 (本)
前年度未保管量					
当該年度の発生量					
当該年度の減少量					
施設内減量					
施設外減量					
当該年度未保管量					
保管設備容量					

2 放射線業務従事者の線量分布

(1) 放射線業務従事者の1年間の線量分布

線量 放射線 業務従事者	線量分布 (人)				
	0.1mSv以下	0.1mSvを超え 1mSv以下	1mSvを超え 2mSv以下	2mSvを超え 5mSv以下	5mSvを超え 10mSv以下
職員					
その他					
合計					

線量 放射線 業務従事者	線量分布 (人)				
	10mSvを超え 15mSv以下	15mSvを超え 20mSv以下	20mSvを超え 25mSv以下	25mSvを超え 30mSv以下	30mSvを超え 35mSv以下
職員					
その他					
合計					

線量 放射線 業務従事者	線量分布 (人)				
	35mSvを超え 40mSv以下	40mSvを超え 45mSv以下	45mSvを超え 50mSv以下	50mSvを超え るもの	合計
職員					
その他					
合計					

線量 放射線 業務従事者	総線量 (人・Sv)	平均線量 (mSv)	最大線量 (mSv)
職員			
その他			
合計			

(2) 女子（妊娠不能と診断された者及び妊娠の意思のない旨を加工事業者に書面で申し出た者を除く。）の放射線業務従事者の3月間の線量分布

放射線 業務従事者		線 量	線 量 分 布 (人)			
			0.1mSv以下	0.1mSvを超え 1mSv以下	1mSvを超え 2mSv以下	2mSvを超え 5mSv以下
前半の3月間 (4月～6月)	職 員		2	0	0	0
	その他		2	0	0	0
	合 計		4	0	0	0
後半の3月間 (7月～9月)	職 員		2	0	0	0
	その他		2	0	0	0
	合 計		4	0	0	0

放射線 業務従事者		線 量	線 量 分 布 (人)		総線量 (人・Sv)	平均線量 (mSv)	最大線量 (mSv)
			5mSvを 超えるもの	合 計			
前半の3月間 (4月～6月)	職 員		0	2	0.00	0.0	0.0
	その他		0	2	0.00	0.0	0.0
	合 計		0	4	0.00	0.0	
後半の3月間 (7月～9月)	職 員		0	2	0.00	0.0	0.0
	その他		0	2	0.00	0.0	0.0
	合 計		0	4	0.00	0.0	